

まだまだ、車に乗りたい。運転免許証の更新は来年の2月である。前回の視力検査では、再検査でやっと合格であった。

そこで今年2月に眼科を受診。「白内障手術」をすれば視力検査は大丈夫とのことであった。

紹介されたS病院に直ぐ受診し「私のスケジュール」が空いている7月に「両眼の白内障手術」の予約を取ることが出来た。

汗をかいて眼を擦ってはいけないとのことで、20年以上使ってきたエアコンを5月買い替えることにした。冷房がしっかり効くようにと29畳用を購入した。取付工事の人の話によると、どうも大き過ぎたらしい。



6月11日、気温が30度を超え湿度も80%。早速、エアコンをかけた。即、冷房が効き快適であった。これなら、汗もかかず眼を擦ることはないと確信した。

平年より2週間程遅い6月20日頃梅雨入りとなったが、24日「京都研修旅行」は曇りで雨は降らずラッキーであった。

7月2日右眼の日帰りの手術となった。次の日から、外の気温は35度を超える猛暑日が続く。私は、24時間エアコンを掛けっぱなしで、用事のない日は、食っちゃ寝、食っちゃ寝、目薬をさす時間だけを気にした生活を続けた。

その間、数回の会議に出席したが、車移動中も会議室も冷房が効いており、汗もかかないので風呂に入れなくても、気にもならなかった。

外出としては7月10日、暑くならない朝に牧野ヶ池を散策しただけである。

2週間後左眼の手術。その間も猛暑日と雨の日が続く。20日頃「梅雨明け」となり、最高気温が37度を超える日が続く。

8月に入り、3日に「高針学区夏祭り」が開催された。その準備と催しの時は久しぶりに大汗をかき、身体中ベトベトになったが、その時は手術後の安静期間も終了し、風呂にも入れる 通常の状態ではなかった。

手術後の最終診察も無事終わり、視力検査では眼鏡下で 右眼0.8 左眼1.0となった。白い物が術前より、はっきり白く見えるようになった。

8月半ばを過ぎても猛暑が続く。相変わらず、24時間エアコンを掛けっぱなしである。

毎週土曜・日曜は「グラウンド・ゴルフ」の練習をしているが、さすがに今年は、7月中旬から8月末まで中止となった。

仲間に会う機会が減ったので時々「喫茶店おしゃべり会」を開き憂さを晴らした。

9月になると、グラウンド・ゴルフが復活し、色々な行事、催し物も開催されるが、猛暑はまだまだ続いている。

ゴルフの会も開催された。風が吹けば暑さが少し和らぐが、冷房の中での生活が長かったためか、急な坂を登る時には息切れがひどく、体力の衰えを感じた。

お彼岸を迎え、昼間の暑さは相変わらずだが、夜間から朝までは気温も下がってきた。エアコンを掛けない時間が増えてきた。彼岸花も猛暑とは関係なく例年の様に花を咲かせていた。

クーラー代を気にしたが、7月8,000円、8月16,000円、9月6,000円と、想定していた料金より低かった。これで「80歳の猛暑の夏」が無事快適に過ごすことができたので満足である。歳とともに記憶が薄れるため、くだらない記事を書いた。

書き終えたら、運転免許証更新のための「認知機能検査」「運転技能検査」の通知が届いた。まだまだ、運転免許証の更新までには難関があるようだ。